

「平成30年度プレイリーダー研修2級研修会」事業報告

- 1 事業名 平成30年度プレイリーダー研修2級
- 2 期 日 平成30年6月10日(日)
- 3 参加者 30名
- 4 日 程

時 間	内 容
9:00～ 9:20	受 付
9:20～ 9:30	開会行事 (1) 主催者挨拶 (2) 日程説明
9:30～10:00	講 義 「プレイリーダーの役割」(領域① 指導者のあり方) 講 師 福岡県教育庁京築教育事務所 社会教育主事 沖永 康平
10:00～10:15	準 備
10:15～13:30	講 義・実 技 「野外調理の実際と危険予知」 (領域②:安全) (領域③:体験) 講 師 国立諫早青少年自然の家 企画指導専門職 原 将成 氏 事業補佐員 宇都 志津佳 氏
13:30～15:30	実 技 「プロジェクトアドベンチャーの実際」 (領域②:安全) (領域③:体験) 講 師 国立諫早青少年自然の家 企画指導専門職 原 将成 氏 事業補佐員 宇都 志津佳 氏
15:30～15:45	閉会行事

5 活動の実際

講義・実技「野外調理の実際と危険予知」

(1) 内容

「野外調理の実際と危険予知」では、雨天の中、カレー作りを行いました。講師の先生から野外調理時の安全の配慮や火のおこし方など基本的なことを丁寧に指導していただきました。

(2) 活動写真



【安全の配慮を聞く参加者】



【協力してカレーを作る参加者】

(3) 参加者の声

- 宿泊体験があるので、早速活かしたいです。
- 野外調理での注意点や進め方のノウハウを理解することができました。

実技・講義「体験学習方法の実際」

(1) 内容

「体験学習方法の実際」では、参加者に体験学習を実際にやってもらいながら指導していただきました。体験学習の意味や順番の意味等についても詳しく説明していただきました。

(2) 活動写真



【体験活動】



【ふりかえり】

(3) 参加者の声

○指導する立場だと、見え方や考え方も変わるのだと実感を伴って学ぶことができました。

○内容や活動をさせる意味をしっかりと考えて、活動していきたいです。

6 全体をとおして

講師との打合せを密に行い、研修を学ぶだけでなく、学んだことをしっかりと広めてほしいという事も伝えたところ、参加者の感想から、「地域で広めたい」「学んだ事を活かしていきたい」という感想が多くみられました。次年度も参加者がすぐに実践できるような研修を計画していくべきだと実感しました。